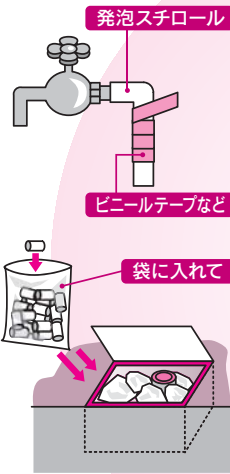


水道の冬じたく 4つのポイント

1 露出している水道管は要注意！ 水道管に保温材を巻きましょう

布きれや発泡スチロールなどで水道管を覆い、濡れないようにその上からビニールテープを巻きましょう。



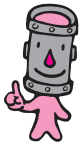
2 メーターボックスに保温材を入れましょう

家庭にある発泡スチロールを細かく砕いて濡れないようビニール袋に入れ、メーターを覆うように詰めます。

3 温水器や湯沸かし器、ボイラーの水抜きを忘れずに行いましょう

4 水抜き栓(凍り止め)をしっかり閉めましょう

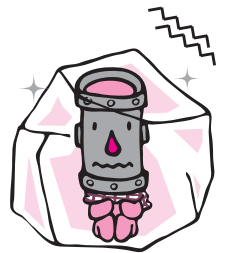
水を出した状態で水抜き栓のハンドルを完全に閉めてください。ハンドルの中途半端な操作は漏水の原因になり、水道料金も高くなってしまいます。ハンドルの開け閉めは最後まできちんと行いましょう。



11月、12月の検針の際に、お知らせ票と一緒に「上下水道の広場Mini」(PRチラシ)を配布しています。水抜き栓の詳しい操作方法を掲載していますので、どうぞご覧ください。

水道の凍結に 注意しましょう

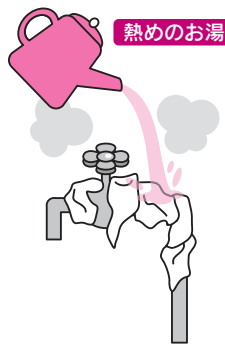
さむ〜い季節到来！



凍ってしまったら？

- 水道管にタオルなどを巻き付けて、熱めのお湯(70度~80度)をゆっくりかけます
- 部屋全体を暖かくし、ヘアードライヤーの熱風を当てます

注意！ ドライヤーのスイッチを入れたままにして、その場を離れないでください。火災の恐れがあります。



気温がマイナス4度以下のときや、一日中氷点下の真冬日が続いたときは、水道管が凍結・破裂しやすくなります。また、風当たりが強い場所はマイナス1度〜2度でも凍結することがあります。完全に凍ってしまったら簡単に解凍できないため、思わぬ出費になりかねません。本格的な冬が来る前に、じゃ口や水抜き栓の点検を行い、寒い冬に備えましょう。

それでも、水が出ない！▶「秋田市指定給水装置工事業者」へ依頼してください



解凍作業は有料です。作業費用は指定工事業者へお問い合わせください。なお、アパートなどにお住まいのかたは、管理会社や大家さんに連絡のうえ依頼してください。

冬の
お願いです！



水道メーターボックスの上に雪を寄せないで

ボックスの上に雪があると、検針が困難になります。ボックスの上に雪を寄せないように協力をお願いします。

引越しの時は、水抜きを忘れずに

引越しの時は、凍結による水道管の破裂を防ぐため、水抜き栓の操作方法を確認し、必ず水抜きを行います。

貸家やアパートなどを管理しているかたへ

貸家やアパートの空室で、凍結による水道管の破裂が増えています。水抜き栓の点検と水抜きを行い、予防しましょう。

凍結に関する問い合わせ

上下水道局お客様センター

☎(023)(843)1

決算のあらまし

平成19年度上下水道事業

上下水道事業は、みなさまからいただいている水道料金と下水道使用料をおもな財源として運営しています。

平成19年度の決算は、経費節減に努めた結果、水道事業、下水道事業ともに黒字になりました。人口の減少や節水意識の定着などで収入の増加が見込めない中、今後も良質な上下水道サービスを提供するため、業務の見直しや適切な事業選択を行い、効率的な経営に努めます。

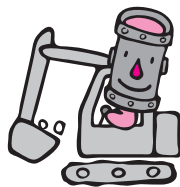


老朽化した水道管の交換作業。漏水や断水を防ぎます(新屋比内町)

下水道事業

平成19年度のおもな事業

- ①衛生的に生活ができるよう、トイレや台所などからの生活排水を処理場まで送る「污水管」や、雨水による浸水を防ぐための「雨水管」を整備しました
- ②ポンプ場や終末処理場など、下水道事業を支える重要な施設を整備しました
- ③古くなった下水道管の交換や補強を行いました

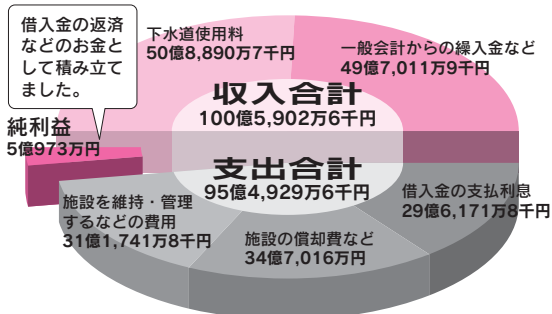


水道事業

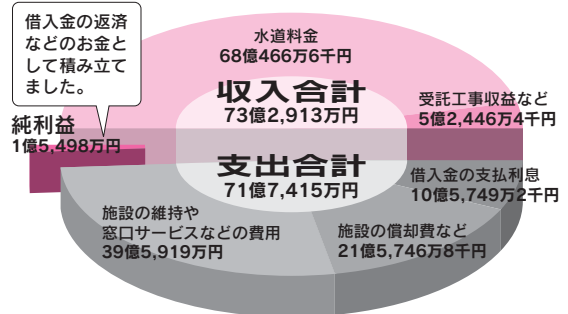
平成19年度のおもな事業

- ①古くなった配水管の交換や、水の出が悪い地区の配水管の整備を行いました。また、鉛製の給水管をポリエチレン製に取り替えました
- ②災害に強く安定した給水を確保するための「配水ブロック化推進事業(※)」を進めました
※配水ブロック化推進事業…毛細血管のように埋設されている配水管網の配水状況を把握し、漏水場所の迅速な復旧や断水範囲を最小にすることを可能にするもの。
- ③浄水場や配水幹線など、水道事業を支える重要な施設を整備しました

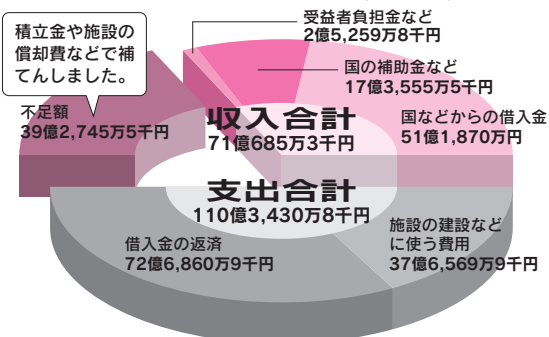
使った水をきれいにし、川へ返したことによる収入と支出 【収益的収支】(税抜き)



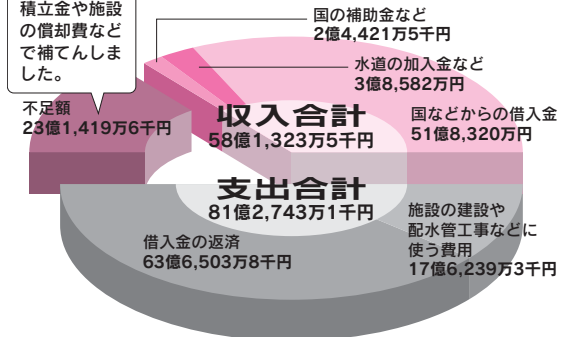
水道水をつくり、お届けしたことによる収入と支出 【収益的収支】(税抜き)



下水道施設を整備したことによる収入と支出 【資本的収支】(税込み)



水道施設を整備したことによる収入と支出 【資本的収支】(税込み)



水道・下水道についての相談や問い合わせは、上下水道局お客様センターへ。☎(823)8431

「上下水道の広場」では、みなさまからのご意見、ご感想、ご質問などをお待ちしています。
あて先/〒010-0945 川尻みよし町14-8 上下水道局総務課企画情報係☎(823)8434 ファクス(824)7414

Eメール ro-wtmn@city.akita.akita.jp

上下水道局ホームページでは、水道と下水道に関するさまざまな情報をご覧になれますので、ご利用ください。

<http://www.city.akita.akita.jp/city/ws/>